

会議議事録

会 議 名	2015 年度 第 1 回教育課程編成委員会	
開 催 日	平成 27 年 6 月 27 日 (土)	
会 場	彰栄保育福祉専門学校本館 会議室	
参 加 者	委 員	参加者 8 名、 阿部 光佑、児島 康夫 帆苅 猛、加藤 啓、伏見 幸子、綾 牧子 芦野 裕一、根本 亮
		欠席者 2 名 山本 慎介、林 淳三
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラム ●2015 年度教育課程編成委員会委員名簿 ●2015 年度 学生便覧・講義概要・時間割 ●社会福祉法の一部改正案 	
会 議 録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長挨拶 (帆苅) 2. 今年度の委員会開催日程について (加藤) 昨年度は、6 月及び 8 月に行ったが、今年度は日程等を見直して、2 回目を 2 月に変更することで、年度での教育課程の振返りを図る。 3. 本校の教育に関する改善事項の報告及び意見交換 (全学科関係) <ol style="list-style-type: none"> ①前年度の結果を踏まえ、再試験の実施方法を変更した。 <ul style="list-style-type: none"> ・1 学年の受験科目は、前期試験科目は試験から日数が経過している為、あえて再試験を受験する学生は少なく、受験した学生の単位取得効果も向上しなかったため、1 学年の試験対象科目を通年科目のみとした。 ・卒業年次の学生については、失格科目等により卒業の見込がな 	

い学生は対象外となることを明記し、卒業の見込がある学生に限定した。

(保育科関係)

○前回の委員会で、実習に関わる提案をいただいたが、学内及び実習での経験などを基にして、自己課題を明確化し、実践力を向上させる為の授業を予定している。

①学園祭で実施している実習発表では、時間制限がある為、教員が発表する学生を選択することが多いので、希望する学生が発表できる機会等を計画し、グループワーク及び実習報告書の作成等と合わせることで、情報の共有・応用力等のスキルアップを図る。

②就職後の実務対策として、就職指導及び卒業生等を含めた外部の講師を招聘し、様々な立場からの社会人・保育者としての「使命感」「応用力」などの育成を図る。

>学生達の学習意欲を向上させる為、授業の改善方法等について意見をいただいたので、学習環境として設備等の改善及びレスポンスシート等を使用しての理解度の確認、科目により再履修者を集めたクラスで授業を行っていることを報告した。

(介護福祉科関係)

○現在、社会福祉法の一部を改正する法律案が、国会に提出されている。福祉人材の確保の促進等、介護福祉士も関連した内容となっている為、法案成立の動向に注意したい。

○介護福祉士養成施設卒業者を対象とした、介護福祉士国家試験の実施については、社会福祉法の一部を改正する法律案が、現在の国会で審議中の為、本校としての今後の方針を確認した。

①「医療的ケア」は継続して実施する。昨年は初年度であったが、使用する医療的器具は一昨年より準備しており、担当教員も研修等に参加して、学科全体で協力して取り組んでいる。

②国家試験対策として、来年度の学年暦に国家試験対策期間を設けるか、継続して検討する。対策期間は、前回の国家試験実施見込のときに一度、作成しており、改めて実施日数及び後期試験期間等を確認する。

>実施していないという学校の話も聞いているが、彰栄では「医療的ケア」について、医療的分野の器具の準備も計画的であり、現場としても学生が学習してもらおうと助かるという意見をいただいた。

	<p>4. その他 次回の日程について確認した。</p> <p>5. 閉会</p>
--	---